

.....
**おくちの
相談室**
.....

【問】最近、歯科を受診しました。奥の歯にかぶせる冠について尋ねたところ、以前は白い歯は自費の治療だったが、今は保険の治療でも白いかぶせ物があるとのことでした。保険のかぶせ物と自費のかぶせ物の違いについて教えてください。

（長崎市、50歳女性）

【答】歯にかぶせ物（クラウン）をするとき、治療には「保険診療」と「自費診療」の二つがあります。保険診療は、国が決めた方法や材料を使う治療で、費用の一部だけを自分で払えばいいので、安く済みます。

例えば、銀色の金属のかぶせ物（いわゆる「銀歯」）や、白いかぶせ物（CAD/CAM冠）などがあります。ただし、白くても見た目が不自然だったり、強度が不足したりすることがあります。特に、白いかぶせ物（CAD/CAM冠）は早期に外れたり、欠けたりする事例が見られます。また、むし歯や歯周病

かもめデンタルクリニック院長

（長崎市尾上町）

回答者
藤井 景大



質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

自費診療のかぶせ物

自由に選べるも全額負担

の原因となるプラークが付きやすい材料です。

一方、自費診療は、材料や方法を自由に選べる治療です。費用は全額自分で払うこととなりますが、その分見た目がとても自然で、強くて長持ちするものを選べます。

例えば、セラミックスという白くて見た目が天然の歯のように自然な材料や、ジルコニアという強度の高い材料などがあります。プラークなど汚れが付きにくく、割れにくい点が大きなメリットです。自費診療では、前歯のように目立つ部分に使うと特にきれいに美しく仕上がります。歯科医院によつては保証がついていることもあり、長期的に安心です。診療所によつては、3D光学カメラで歯をスキャンして1日で白いセラミックスを入れることができます。

どちらを選ぶかは、見た目を気にするか、費用を抑えたいか、どのくらい長持ちしてほしいかなどで決めるとよいです。治療する場所や歯の種類によつても向き不向きがあるので、歯科医院でよく相談しながら、自分に合った方法を選ぶことが大切です。将来の歯の健康にも関わるため、よく理解して納得した上で選ぶようにしましょう。